

成果指標				
成果指標	受入児童数(他市町からの受入)			
指標設定の考え方	市外の人が、市内での仕事に安心して従事できるよう、各保育所の受入体制の充実は必要であるため、本市の保育所に広域入所する児童数を成果指標とする。			
区分年度	25年度	26年度	27年度	目標28年度
目 標	160	160	160	160
実 績	242	201	0	0

自己評価				
自己評価 (担当責任者)	妥当性	目的の妥当性	5	A
		市民ニーズへの対応	5	
		市の関与の妥当性	4	
	有効性	事業の効果	4	B
		成果向上の可能性	4	
		施策への貢献度	4	
	効率性	手段の最適性	4	B
		コスト効率	4	
		受益者負担の適正	4	
課題認識	平成27年4月1日からの子ども・子育て支援新制度の施行に伴い、利用者に影響が出ないようスムーズな制度運用に努めたい。			

一次評価				
一次評価 (所属長)	妥当性	目的の妥当性	5	A
		市民ニーズへの対応	5	
		市の関与の妥当性	4	
	有効性	事業の効果	4	B
		成果向上の可能性	4	
		施策への貢献度	4	
	効率性	手段の最適性	4	B
		コスト効率	4	
		受益者負担の適正	4	
課題認識	制度の変更により、利用者に影響を与えないような運用に取り組む。			

二次評価	
二次評価 (所属部長)	一次評価結果のとおり事業継続と判断する。
意見、課題	

行政評価委員会の答申

外部評価
(行政評価委員会)

経営者会議の最終判断

事業の方向性

現状のまま継続する。

意見、課題